



令和8年8月26日

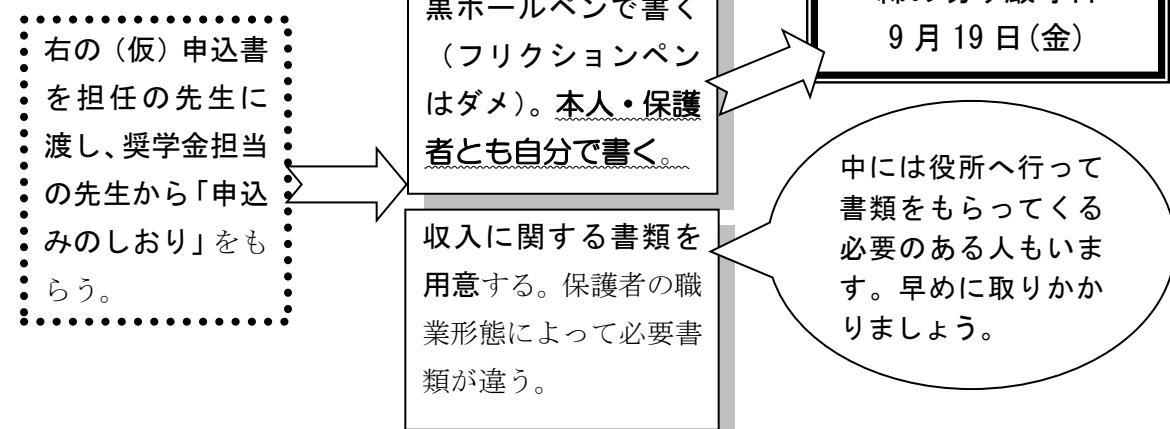
【必ず保護者の人にも渡してください！】

大阪府育英会のお知らせ

大阪府育英会の奨学金貸付の募集が始まりました。今は「公立高校に進学しよう」と決めていても、色々考えた結果、私立高校進学に変更する人は毎年います。進路に対する希望は幅広く、様々な可能性を含めて考えておきましょう。

締め切りは**9月19日(金)**ですが、書き間違えて(少々のミスならこの書類は二重線で訂正できるのです。修正テープ等を使ったらダメ!)「もう一枚ください」と来る人もいます。早めに準備しようとする人は失敗しても何とかありますが、ぎりぎりになると取り返しのつかないことになりかねません。**書類はすべて内容をきちんと書いて、締め切りより余裕をもって提出しましょう。大阪府育英会奨学金について知りたい方は、一緒に配付したチラシやホームページをご覧ください。**

申し込みの流れ



※高等学校等へ進学後も奨学資金の申し込み機会がありますが、保護者説明会でお知らせしましたとおり、入学時増額奨学資金の申し込みは今回限りです。高等学校等への進学に際し経済的な不安を持たれている方は、今回の予約募集で必ずお申し込みください。申し込み後、借入れすることが必要でなくなった場合は、いつでも辞退できます。

※奨学金については、保護者は連帯保証人であって、生徒が借用人になり、卒業後（貸付終了後）返還することになっています。よって、生徒本人の記入欄を保護者が記入することはできません。父・母それぞれも各自で記入します。毎年記入ミスが見受けられますので、記入例をよく読み記入してください。

よくある質問

Q：この申込の時点（9月）では、まだ「私立専願」「公立との併願」など進路希望が確定していません。どのような形で申し込めば良いですか？

A：申込書には「専願・併願」を書く欄がありません。よって、「まだ迷っている」場合には、『入学時増額奨学資金』については国公立10万円／私立学校37万円を上限（私立高校はタブレット等ICT関連の費用負担がある場合の金額）に、『奨学資金』とあわせて申し込んでおいてはどうでしょうか。「両方とも貸付を申し込んでおいたが、結局は公立高校に進学する事が決定したので、入学時増額奨学資金は必要なくなったので辞退する。」というのはかまいませんが、逆に「奨学金は申し込んだが、入学時増額奨学資金の方を申し込んでいなかった。しかし、急に私立高校への進学が決まりまとまったお金が必要になったので（例えば公立高校で不合格となり、併願合格校へ進学を決めたようなケース）、2学期には申し込んでいなかった入学時増額奨学資金の貸付をお願いしたい。」という形は受け付けられません。よって、9月頃の申込時点で進路を迷っている場合には「両方を申し込んでおく」方が賢明だと思います。

大阪府育英会予約奨学生（仮）申込書

「大阪府育英会」予約奨学生（奨学金）を申し込みますので、「申込みのしおり」と申請書類を交付してください。

- *申し込んだ方には「申込みのしおり」と申請書類をお渡しします。
- *この（仮）申込書の提出期限は特に定めませんが（目安9月中旬）、9月19日（金）までに申請が完了するようにお申し込みください。

3年 組 番 生徒名

保護者名